

2014

第11回

平和の鐘の集い

ひとつひとつの愛、つなげていこう。
～被爆70周年に向けて～

【第一部】
平和の奉納曲
平澤真希
(ピアニスト)



【第二部】
平和コンサート
世界的なテノール歌手
「新垣 勉」氏による
ミニコンサート。



【第三部】
平和の鎮魂太鼓
広島山陽高校
和太鼓部
「山陽太鼓 弾」

【第一部】
平和の献花
平和の語り部
故 宇根 利枝



【第二部】
平和のクロストーク
滝田 荘
(俳優・仏師)

2014
8/5(火)
18:00～

入場無料

[場所]
行者山太光寺

送迎バス有

広電「古江駅」にて
17:00～(30分ごとに運行)

■イベントプログラム

第一部

- 18:30～ 平和のコメント
18:45～ 平和の奉納曲
平澤真希(ピアニスト)
18:52～ 平和のメッセージ
18:57～ 平和の献花

第二部

- 19:00～ 平和コンサート
新垣 勉「願い」
～愛と平和の歌コンサート～
クロストーク
新垣 勉氏と滝田 荘氏による
トークセッション。

第三部

- 20:00～ 平和の奉納太鼓
20:15 平和祈願1万枚護摩供
※本堂前にて実施
平和の鐘 打鐘 黙祷

イラストの花
「カンナ」

原爆で焼け野原になった地に、
真っ先に咲いたのがカンナだた
そうです。それ以来この花は、
「平和の花」とされて
親しまれています。

お問い合わせは

行者山 太光寺 TEL 082-507-5040

〒733-0851 広島市西区田方1-551-1

主催:平和の鐘の集い実行委員会 後援:株式会社中国放送、広島テレビ放送株式会社

ホームページも
ご覧ください。

太光寺

検索

式典タイムスケジュール

《第一部》 平和の鐘の集い

参加無料

- 18:30 平和のコメント
小林 隆彰
比叡山 延暦寺 長臘
太光寺 名誉住職



小林 隆彰 大僧正(比叡山 延暦寺 長臘／行者山 太光寺 大法印 名誉住職)

昭和3年10月、香川県善通寺生まれ。比叡山延暦寺長臘・天台宗大僧正。昭和27年比叡山専修院卒。同30年延暦寺一山千手院住職に就任。同61年比叡山宗教サミット準備委員長を務めた。平成3年、叡山学院院長に就任。また同年から同9年まで比叡山延暦寺代表役員執行。同12年から同20年まで延暦寺学問所所長。そのほか、日中韓国際仏教友好交流協議会理事長、滋賀県身体障害者福祉協会理事長、神仏靈場会特別顧問を務める。

- 18:45 平和の奉納曲
ピアニスト:平澤真希
・天への回帰～龍

平澤 真希(ピアニスト)



- 18:52 平和のメッセージ
黙祷

- 18:57 平和の献花

3歳からピアノを始め各ピアノ・コンクールに入賞。長野県伊那北高校を卒業後、東京音楽大学に入学。在学中にカロル・シマノフスキの音楽に強い影響を受ける。1993年、霧島国際音楽祭グランプリ受賞。この折、音楽祭審査委員として来日していたボーランドの名ピアニスト、レギナ・スメンジヤンカ(ショパン音楽院学長など歴任)に才能を認められ、ショパン音楽院(現ショパン音楽大学)に奨学生特待生として留学。在学中からボーランド各地で演奏活動を行ない、数多くの国際音楽祭に出演。ショパン音楽院大学院最優秀首席卒業。フランスをはじめ世界各地で演奏活動を行い、魅力的かつ比類ない音楽的個性と独創性を持ったピアニストと評されている。また、ボーランドでも病気の子供達のために活動する団体に加わり、笑いと音楽を提供し社会福祉にも注力。2010年から日本での活動を増やし、上野・東京文化会館、高崎シティーギャラリーホールなどコンサートツアーを実施。2012年より自然をテーマにした作曲にも取り組んでいる。

《第二部》 平和コンサート

参加無料

- 19:00 『新垣 勉』
願い
～愛と平和の歌コンサート～
・さとうきび畑
・少年時代
・千の風になって
・上を向いて歩こう 等



新垣 勉(テノール歌手)

戦後の沖縄に米兵を父に日本人を母に生まれる。生後まもなく不慮の事故により失明。その後、両親の離別、父の帰国等あり祖母の許で成長。14歳、祖母亡き後、天涯孤独となる。ある牧師との出会いによって人生を生きなおす勇気と希望を得、立ち直り、東京クリスチヤンカレッジ進学。その後、西南学院大学神学部を卒業するも、音楽への思いを貫き34歳で武蔵野音楽大学声楽科に進み同大学卒業。同大学院修了。マリオ・デル・モナコを育てたヴォイストレーナーの世界的大家、A・バランドーニ氏に師事。



滝田 栄(俳優・仏師)

文学座の養成所を経て、劇団四季に入団。「王様の耳はロバの耳」の王様役、「ジーザス・クリスト・スーパースター」のユダ役で有名になる。1983年のNHK大河ドラマでは徳川家康を演じる実力派の俳優。料理をはじめ抜刀術の有段者であり、多彩な面を持つ。近年は仏像彫刻に励んでいます。東日本大震災の被災地のために地蔵頬王菩薩堂建立を計画。現在も完成に向け意欲的に取り組んでいる。

《第三部》 平和の祈願1万枚護摩供

参加無料

- 20:00 山陽太鼓『弾』による演奏
【演目】
①遊馬 ②円陣 ③海風・篠笛
④組拍子 ⑤弾結・笛太鼓 ⑥赫々
など



広島山陽高校和太鼓部「山陽太鼓 弾」

1997年から日本の民族楽器である和太鼓の演奏を取り組んでいます。部員が団結し、楽しくはんぐで叩くようにとの願いを込めて、グループ名を山陽太鼓"弾"と命名。衣装の背中には三つ巴。肩にある黒地に赤の3本のラインは毛利元就による「三本の矢」の言い伝えに基づいています。演目は伝統的な祭り囃子からオリジナル曲まで幅広くあり、近年では照明による演出も含めた総合的な舞台作りを行っています。2005年に台湾(台南)、2007年にスペイン(マルシア)、2010年台湾(台南)、2012年・2014年台湾(台北)への海外遠征をはじめ、2012年10月には韓国の大邱広域市へ広島市の使節団として派遣されました。そして2014年6月には東ヨーロッパのスロヴェニアLENT(レント)国際民俗芸術祭に出演しました。演奏だけでなく、校外での演奏活動で関係スタッフとの交流を通して、礼儀礼節の大切さと、何事にも感謝する気持ちを念頭に置いて活動しています。

- 20:15 平和祈願 1万枚護摩供
12時間奉修
※本堂前にて実施

- 翌8:15 平和の鐘 打鐘 黙祷



平和祈願一万枚護摩供

『護摩供』とは、人間の願いを捧げる祈りの儀式です。その歴史は古く、約3000年前よりインドで行なわれていた呪術の修法で、ペルシア密教が起源とされています。釜で火を焚いて大日如来や不動明王、火の神など、さまざまな神仏の降臨を信じ、人間の願いを捧げる祈りの儀式です。行者は、この護摩行によって、自身とこの宇宙の本性の中心である不動明王との完全なる一体化を果たし、自他の罪障や煩惱を焼き尽くすといわれています。



行者山 太光寺
TEL 082-507-5040

〒733-0851 広島市西区田方1-551-1

お問い合わせは

ホームページも
ご覧ください。

太光寺

検索

(P)駐車場120台あり

